

きみがき圭子 やない克子 区議会ニュース

2022年4月臨時号

4月17日練馬区長・区議会議員補欠選挙が行われました。

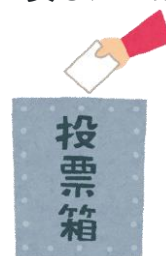
◆ 練馬区長選挙、現職が3期目に

区長選挙 投票率は31.94%

前回(2018年)の31.38%を0.56ポイント上回ったというものの、低投票率であることは変わらず、3人のうち2人は投票しなかったということが非常に残念です。政治に無関心でも、私たちの生活は政治に大きく影響されます。

区内の高校生による投票率を上げる取り組みもありましたが、功を奏したとは言えません。選挙制度(投票方法)自体の見直しも必要ではないでしょうか。

現職の前川あきお氏 95,540 票
新人の吉田健一氏 93,397 票



政治は生活を良くする道具

練馬区立美術館とその周辺を一体的に建て替える美術館再整備構想や区立谷原保育園の突然の閉園など、私たちが問題だと考えていることは、計画通りに進む方向に動き出すことになるでしょう。

住民合意のないまま進められている都市計画道路やまちづくりも見直されることなく進められるのかと思うと、暗澹たる気持ちです。

区内の問題だけではありません。

憲法や沖縄基地、原子力発電などについて度々質問で取り上げてきましたが、区は「国が判断すること。区は意見を申し上げる立場にない」と繰り返すばかりです。

区民=国民であり、どれも命と暮らしに関わる重要な問題です。

身近な政治の先には国の政治があるのです。国任せではなく、きちんと区民の不安に向き合うべきです。

接戦だったということ、前回の得票数から約6,000票少なかったことは、現職への批判があると認識して区民の意見を丁寧に聴く区政、議会対応へとあらためてほしいと思います。

生活は政治。政治は生活を良くする道具。

私たちも引き続き、生活に根差した政策提案に努めます。



区議会議員 やない克子

議会運営委員会

区民生活委員会/交通対策等特別委員会

ホームページ <https://yanai.seikatsusha.me>



区議会議員 きみがき圭子

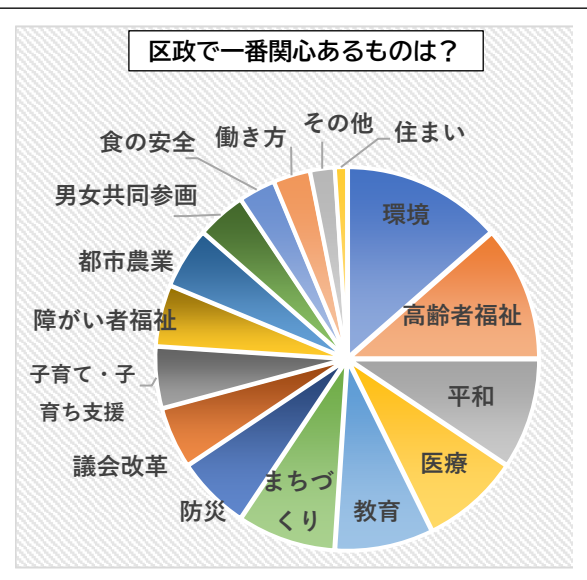
文教児童青少年委員会

/総合・災害対策等特別委員会

ホームページ <https://kimigaki.seikatsusha.me>



◆いただいたアンケート調査の回答をまとめました



私たちは日頃から、区民のみなさんが区政について何に関心があるか、アンケート調査をおこなっています。グラフは2021年度(2021年4月～2022年3月)の調査結果をまとめたものです。最も多かったのは環境、続いて高齢者福祉です。

2020年度の調査では高齢者福祉が1位でしたが、2021年度は世界中で気候危機が叫ばれ、様々なイベントもおこなわれたことや、プラスチックごみによる海洋汚染が深刻な状況になっていることで、関心が高まったと考えます。

また、3月に寄せられた回答では「平和」が急に増えました。これはロシアとウクライナの戦争が大きく影響したと推測します。武力での戦いは多くの市民の命を奪います。

練馬区は1983年に「核兵器の廃絶と軍縮にむけて努力することを宣言する」非核都市宣言をしています。子どもたちに戦争のない平和な世界を残すために、区も「国が考えること」と国任せにするのではなく、積極的に世界に向けて核廃絶を発信するよう求めています。

自由記述欄でいただいたご意見は議会での質問に活かし政策につなげています。またご相談があれば「困った」の声を区に届け、一緒に解決できるよう考えます。ぜひアンケート調査にご協力ください。

<あなたの意見を区政へ>

生活者ネットワークは、地域の課題や生活者の声を集めて、区政につなげています。



◆外環シールド機の破損、疑念が増すばかり

大泉ジャンクション事業用地内の掘進工事再開から約1か月半で、シールドマシンが地中構造物に接触し破損したために工事が再停止。「地中壁の位置が設計値とずれていた」とは、あまりにも杜撰な施工ミスではないでしょうか。

事業者(国交省とNEXCO東日本)から説明を受けたところ、地中壁の鋼材に接触したのは3月末。4月7日に停止したとなっているが実際は8日まで掘進していたことなど、報道されていなかった事実も判明し、疑念は増すばかり。想像以上に事態は深刻であると感じました。

- ・事業者が設置した構造物に接触したのだから「事故」ではないのか？
- ・シールドマシンが破損するほどの被害なのに接触を感知する仕組みはないのか？
- ・接触から1週間後の部品片発見は、陥没事故を受けて「排土管理を強化する」とした「再発防止対策」が機能していないのではないか？ などなど

原因究明や補修作業のために地上部からの開削が必要で、補修期間を約半年と見込んでいますが必要経費などは現時点で見通しがたたないというのです。

既に、事業費2.3兆円と当初の計画から大きく膨らんでいますが、B/C(費用便益比)がさらに悪化するのには明らかです。さらに、調布市の陥没事故の施工者もNEXCO東日本です。事故を重ねる事業者に公共事業を任せられるのか、認可した国交省の責任も問われる問題です。東京外環道は事業自体を見直すべきです。

区議会ニュース4月臨時号 2022年4月19日 発行 きみがき圭子 やない克子
 〒176-0001 練馬区練馬1-15-1-302 練馬・生活者ネットワーク TEL:03-3993-4899
 FAX:03-5999-4632 web ページ <http://nerima-seikatsusya.net/>
 mail net-gikai@jcom.home.ne.jp ご意見・ご質問をお寄せください

